

ニュージーランド便り NO.50

皆さんこんにちは。こちらダニーデンは朝夕ひときわ冷え込むようになりました。さて今回は先日学んだ素敵な発見をご紹介したいと思います。

もうすぐ1歳になる息子に水に親んでもらいたいと、3か月間ほど公共プールでのスイミングクラスに参加しました。週1回のこのクラスでは、6~12カ月の同年齢の赤ちゃん計4人に一人の先生がクラスを担当します。1回25分間のクラスでは毎回、参加している子の名前をリズムにのせて紹介する挨拶の歌から始まります。水に浮いている動物のおもちゃをつかみ箱に入れる、円になって洗濯機のようにくると回る、顔を少しつけて唇をぶるぶるするなど短い時間の中でも水の中で楽しめる内容がたくさんです。このクラスで先生から「子どもの学びを支援する3つの方法がある」と教わりました。それはSong(歌)、Movement(動き)、Laughter(笑い)です。様々な感覚を経験することが脳の発達を助けるそうで、クラスでの内容も歌と動きを結びつけたものが多くありました。一見ただの水遊びのようですが、安全に水に入る感覚、水に浮く感覚、視覚と手の協調など乳児の発達に合わせた学びを笑いながら楽しく支援する方法なのだと気づきました。

それではまた来月。See you!
ブース千尋



キングレコードは人気雑誌から

現在も数多くの週刊誌や書籍を出版している 歴史のある大手出版社「講談社」。皆様も勿論、お聞きになった事がある会社だと思います。戦前、講談社が出版、子供達に大人気だったのが漫画雑誌「少年倶楽部」でした。「少年倶楽部」に連載されていて、その中でも子供達の人気を独占していたのが、田河水泡原作「のらくろ二等兵」でした。その人気は爆発的で講談社は、「少年倶楽部」に連載されていた「のらくろ二等兵」の付録レコードを制作する目的で、キングレコードを昭和7年に設立しました。当初は「子供から大人まで歌える健全な歌」をスローガンに歌謡曲も制作するようになりましたが、堅い作品が多く他社に比べると、あまりヒット盤には恵まれませんでした。しかし、戦後は「大衆の音楽」を目指し、都会に出た若者たちが故郷を想う「ふるさと歌謡」という新しいジャンルを切り開き、「別れの一本杉」(歌:春日八郎 昭和31年)や「リンゴ村から」(歌:三橋美智也 昭和31年)など大ヒットの数々を発表しました。そして、戦前の社風からは考えられないのですが、当時日本中にロカビリーブームを巻き起こしていた平尾昌晃を専属歌手に迎え、数々のエルヴィス・プレスリーのカバー盤も発売し、大きな変革を遂げました。

今月は、キングレコードの黄金期のヒット曲の数々を皆様にお届けします。

ミントの家 山根 徹

【入退去者のお知らせ(4月)】

昭和レトロコンサート

キングレコードのヒット曲の数々をお届けします
キングレコードの郷愁の歌まつり

日時 五月五日(ケアハウス王喜の郷・食堂) 十三時三十分~十五時
五月二十六日(ケアハウス王喜の郷・食堂) 十三時三十分~十五時

「別れの一本杉」「リンゴ村から」「ここに幸あり」ほか
懐かしいあの日、あの時の思い出が鮮やかによみがえるコンサートをお楽しみください
【会費】 三〇〇円(お茶代・資料代)
【お問い合わせ】 山根(ミント) 中村(ケアハウス)



たんぽぽ通信

5月1日発行 171号
ケアハウス王喜の郷 令和3年5月号

とても寒かった冬が終わるともう夏がやってきつつあります。その前に梅雨の試練があるなあと、生暖かい風に思い出す今日この頃です。さて皆様への朗報ですが、やっと新型コロナのワクチン接種の段取りが取れるようになってきました。まず皆様から接種をすることの御同意を書面で得させていただきます。次に医療関係者の御協力で実施いたします。現在医療の方も日程は調整に入ります。もう少しお待ちください。皆様の外出規制やご家族との面会の規制は大変申し訳ありませんが、もう少し続けて行きます。ワクチン接種が済むまでは事情は全く変わっていません。我慢をお願いするばかりです。

わたくし事ですが、今回のコロナ禍は、無くなったらどうしようと物を持ちすぎたきた生活を見直す良い機会にもなりました。有り余るものに囲まれている生活が創意と工夫を奪っていることにも気が付きました。あれがない、これがない。あれが欲しい、これが欲しい。という生活とは縁を切りたいものです。

裏面のケアハウスの記事で橋本が、こつこつ続けてご褒美をもらう話を書いております。私たちもこつこつと自粛をやってきました。1年半になりますよ。そろそろご褒美がでる頃ですね。あと少し我慢しましょう。皆様ご協力をお願いします。

施設長 末谷千秋

5月のお誕生日&行事予定

日	月	火	水	木	金	土
						1 八十八夜
2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日 立夏 昭和レトロコンサート	6	7	8
9 母の日	10	11	12	13	14 13:30~ ビューティーヘルパー 理容、美容	15
16	17	18 ビューティーヘルパー 美容のみ	19	20	21 小満	22
23	24	25	26 昭和レトロコンサート	27 Tさま 誕生日	28	29
30	31 Iさま 誕生日					

*誕生日:お名前記載の方の誕生日です。ささやかなカードとお菓子をプレゼントさせて頂いております。

***ビューティーヘルパー:出張の理美容です。食堂白板上に申込みを貼っています。ご記名ください。

****イズミ行き:午後1時出発、2時半頃帰着。長府ゆめタウンへの買い物バスです。(月に5回)⇒しばらくお休み。

*****レトロコンサート:午後1時半~3時 昔懐かしいレコードやビデオを観たり、歌ったりお茶もあります。

☆第1水曜日はケアハウス食堂・第4水曜日は隣のグループホーム。同じ内容です。参加費300円

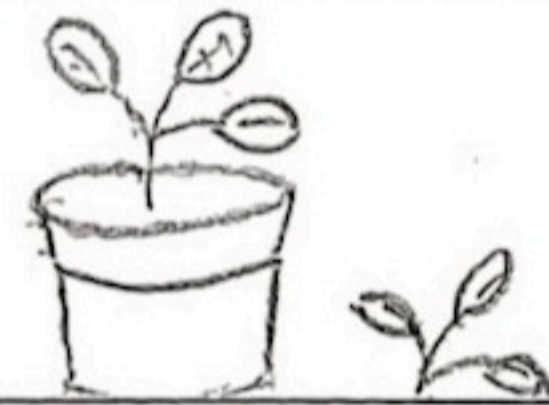
****なの会(習字)はお休みさせていただきます。

ケアハウス王喜の郷

3月と4月に種まきをして苗をそだてた野菜たちが青々と育ちました。今すこしずつ収穫できるようになりました。野菜作りの間に草刈りもします。草刈りをするとそのあとに、小さな黄色、水色、ピンクの花が咲き花の絨毯のようになることがあります。それを見るとこつこつと頑張った分のご褒美をもらったような気がします。

話は変わりますが最近私も血圧の薬を毎朝飲むようになりました。入居者の皆様も薬を飲まれている方がたくさんいらっしゃいますね。

お薬を飲むことも毎日、毎日こつこつ続けるものですね。続けて行って、ご褒美がたくさんもらえるといいなあと思います。身の回りのこつこつ、これからも頑張りたいと思います。

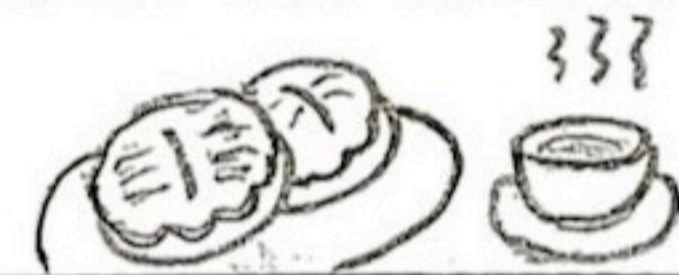


介護職員 橋本 万千代

ケアハウス王喜の郷(厨房)

春らしい気温となりました。5月5日は端午の節句ですが菖蒲の節句とも言われています。昔からこの日には米の粉をこねて、あんを入れ、いぎの葉にはさんで蒸し柏餅をたくさん作って食べていたそうです。

今もこの日に食べています。王喜の郷では毎年手作りの柏餅をお出ししています。楽しみにさせて下さいね。又毎日のメニューは主食(ごはん、パン) 主菜(肉、魚、卵) 副菜(煮物、和え物、酢の物など) 汁物とバランスよく食事が出来る献立にしています。中でも主菜の肉、魚、卵は動物性のたんぱく質は血や肉となり、筋力をつけてくれます。適度に動く事と食事で健康な毎日を送りましょう。あまり喉も乾きませんが少し動いた時には水分補給も忘れないようにしましょう。

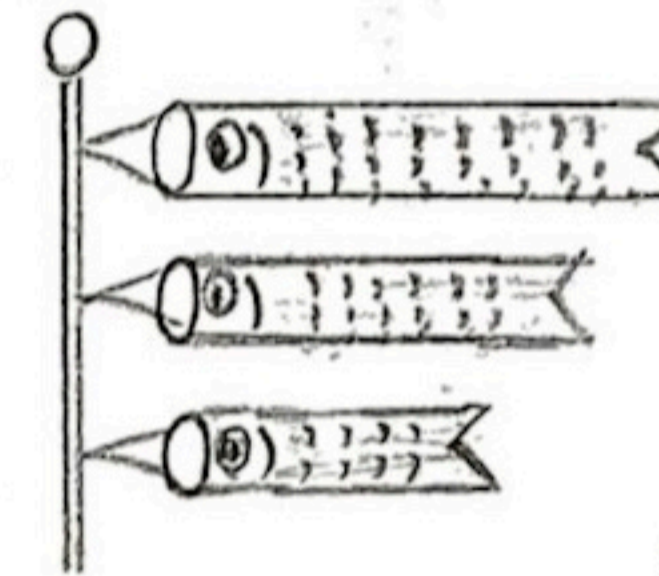


管理栄養士 河内 美子

王喜の郷デイサービスセンター

新年度がスタートして、1カ月経過しました。先月お約束した、機能訓練の数値化を具体的に行っていきます。

「数値化」というと難しく聞こえますが、踏み台の上り下りの「回数」、洗濯バサミをはさんだり、とつたりの「回数」椅子に座ったまま両膝を高く上げる「秒数」などです。1年間続けて、最初の「数字」と1年後の「数字」を比べ、皆様の笑顔を見ることができるよう、職員も一生懸命支援してまいります。一緒に頑張りましょう。



介護職員 宮村 秀子

グループホーム王喜の郷

新緑の青葉にすがすがしさを感じ、過ごしやすい季節となりました。

グループホームでは、4月2日に木屋川の河川公園に桜見学に行って来ました。今年は、桜の開花が早く桜の花が少し散り始めていましたが、天候にも恵まれ、9名の入居者の皆さんは「桜の花がきれいじゃねえ」と言われ、大変喜ばれていました。

グループホームでは、天気の良い日には外気浴を行い、皆さんと季節にちなんだ歌を唄ったり、体操を行っています。また、天気の悪い日は、室内で入居者の皆さんのペースに合わせて、歩行訓練や下肢筋力を鍛える運動やマッサージを行っています。

5月には、バラの花の見学ドライブを行い、皆さんに楽しんで頂く予定です。

介護職員 橋口 志都

王喜の郷居宅介護支援センター

私が担当している利用者さんのお話をさせていただきます。

コロナ感染予防のため通所サービス利用を自粛された時に、自分ではっきりと感じる位の筋力の低下と体重の増加があり、体力が落ちて一人での外出ができなくなったと話をされた方がおられます。通所サービスを継続することや運動をすることの大切さを改めて感じました。

皆さまも新型コロナの影響で色々と行動制限をされていますが、対策を取られ、できることは継続されて下さい。日常生活の日課やリズムを崩されないように体調管理をお願い致します。

介護支援専門員 田邊 美江

王喜の郷ホームヘルプステーションいるか

訪問介護は基本的に一人で介護を行います。訪問の際、臨機応変な対応が求められることがありプレッシャーに感じることもありますが利用者の方一人ひとりの生活を考え、一番近くで寄り添い支援ができることは訪問介護の素晴らしさだと思っています。

日々の業務の中で勉強になることが多くあり今の自分の境遇を幸せだと感じています。

今後も知識・技術の向上を図り、利用者の方により良いサービスが提供できるように努めていきたいと思っております。



訪問介護員 白石 真理子

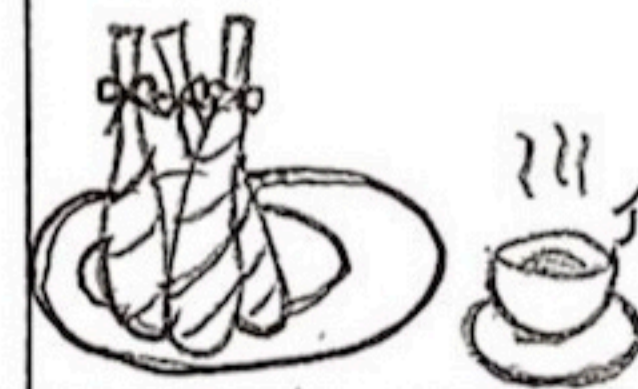
王喜の郷ミントの家 シニアハウス王喜の郷

五月晴れに、吹き抜ける風が心地よく感じられる今日このごろ、何をすることも過ごしやすい季節となりました。

ミントの家では先月4月1日～3日にかけて、木屋川の河川敷に花見散策に行ってきました。

当日は天候に恵まれ、心地よい陽気でした。河川敷の桜並木の下を利用者の方々も職員と一緒に歩かれ、桜を見上げたり、落ちてくる花弁を手にとっていました。

またミントの家の花壇でも毎日にさまざまな花が咲き、利用者の皆さんの目を楽しませてくれます。運動や外気浴を兼ねて外へ出てみられてはいかがでしょうか。



介護職員 三好 将義

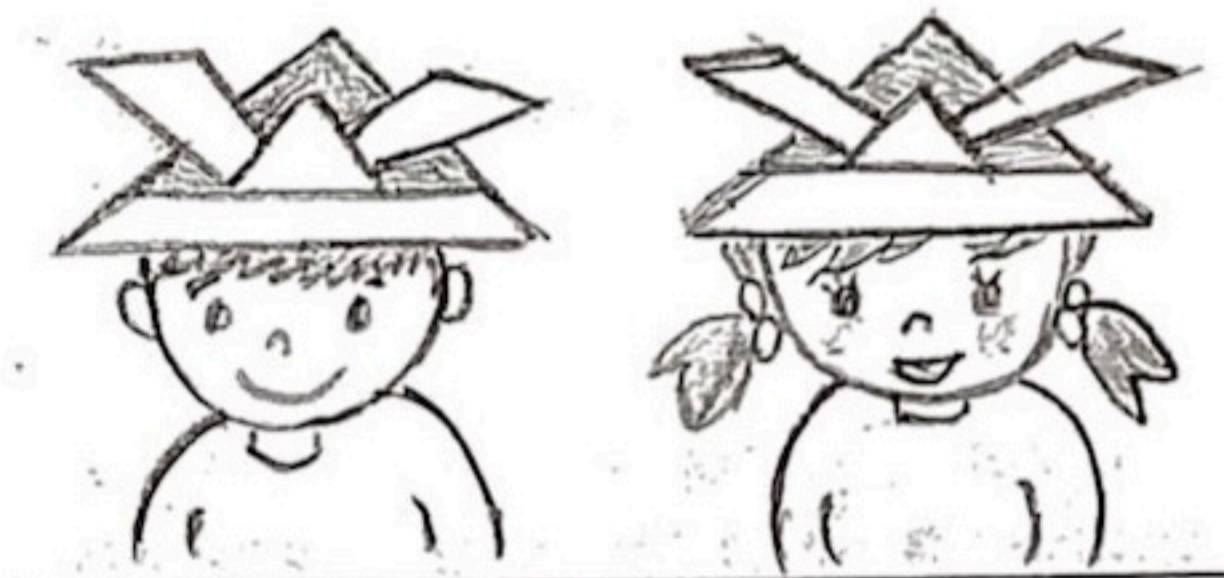
放課後等デイサービス さくら

子ども達は新学年となり、慣れない環境に疲れを見せる子や「〇〇(具体的に)が楽しかったよ」と笑顔を見せてくれる子と、様々な表情が見られます。

先日、さくらの裏に作っている畑??のさくら農園にオクラの種を蒔きました。子ども達は芽が出たかどうかを、水やりする度に確認しています。収穫期が楽しみです。

気温が上がり暑い日が増えてきました。水分補給をこまめに促し、体調の変化に気を配り支援していきたいと思っております。

支援員 松下 美由紀



2021年(令和3年)5月1日